



2020年6月 友愛会の2つの病院が 移転します!



2020年6月に友愛会の2つの病院が移転いたします。豊見城中央病院は豊見城市字与根へ新築移転し、「友愛医療センター」へ病院名が変わります。友愛医療センターへの移転後、南部病院は豊見城中央病院跡（豊見城市字上田）へ移転し、「豊見城中央病院」の病院名を引き継ぎます。今回の特集では、移転後の両病院の新たな機能などについてご紹介します。

豊見城中央病院は
「友愛医療センター」へ



住所：豊見城市字与根西原50番地

南部病院は
「豊見城中央病院」へ



住所：豊見城市字上田25番地

友愛医療センターの病院機能としては、現在のの上田（豊見城中央病院）にある病院機能から高度専門的医療と救急医療を移し、進化・発展させます。

◆領域別センター化

高度な専門的医療を提供できる体制を構築するため、ニーズの高い診療領域を「センター化」します。「循環器センター」「がん治療センター」を設置し、高度専門的医療機能の強化および充実を図ります。

◆救急医療体制の強化

これまで同様24時間救急医療を提供します。救急病棟（救急専用病床7床）、救急ワークステーションを設置し、救急医療の強化を図ります。歴上にはヘリポートを設置し、ドクターヘリの受け入れ体制を整備します。また、歴上のヘリポートから救急外来まで直結のエレベーターを設置し、スムーズな受け入れが可能となります。

2つの病院の機能

友愛医療センター

高度な医療と手厚い看護を提供

- 高度急性期
- 救急医療
- 災害拠点病院
- 地域医療支援病院
- 専門医療
- 高機能診断
- 臨床研修・教育

豊見城中央病院（現南部病院）

- 豊見城、糸満、那覇南部を中心とした地域包括ケア拠点病院
- リハビリテーション機能
- 医療と介護の在宅サービス事業
- 緩和ケア医療
- 生活習慣病を中心とした地域のかかりつけ医制度の充実
- 維持透析の強化

豊見城中央病院は従来の南部病院の機能を維持しつつ、次のような役割を果たしていきます。

◆早期の在宅復帰と社会復帰に向けた医療の提供

- 一般急性期治療を完了した患者さんに対し、継続的な治療とリハビリテーションを行います。
- 昼間に地域の老人ホーム等からの緊急受け入れに対応します。

◆糸満市周辺地域の医療・介護の提供を継続し、地域包括ケアの中心となります

◆下記の機能を強化します

- 眼科（新設）
- 皮膚科
- 維持透析
- 内科生活習慣病センター（糖尿病・高血圧・高脂血症）
- 全人的痛みセンター